

## 学会参加奨励金報告書

学籍番号：R22-041

名前：嶋田智明

学会名：KIMES 2025

開催場所：韓国 ソウル

開催期間：2025. 3. 20～2025. 3. 23

発表セッション名：

発表形態：

発表日時：

1. 発表の概要
2. 質疑応答内容 他
3. 関連発表の内容
4. 学会参加の感想

ソウルの COEX ホールで開催された KIMES に参加し、機器展示と学会を見学した。機器展示では最先端の医療機器が多数展示されており、そのすべてが新鮮で、医療機器の進化を肌で感じる事ができた。そして、それが世界中の医療機器メーカーの研究開発の成果であることを実感するとともに、今後診療放射線技師として働く際には、その恩恵をうけている認識を持ちながら業務に励みたいと思った。

ソウル市放射線士会（SRTA）学術大会では、日本や韓国の方々の研究発表を見学した。私は学会参加自体が今回初めてであり、参加する前は自分には縁のないイベントという認識であった。実際に見学すると、近畿圏の大学病院の方々も発表されており、病院に就職して研究を進めることで、このような場での発表が十分あり得るだろうという現実感が湧いた。また、今回は海外開催であり、英語での発表であった。発表自体の時間制限がある程度決まっているため、流暢に英語を話せるほうが発表の情報量が増え、発表後の質疑応答もスムーズに対応できることが分かった。特に韓国の方々の英語力は高く、英語を学ぶ重要性を改めて感じた。

学会では、韓国の新丘大学の学生の方々と一緒に見学した。彼らと将来の就職についての不安や、勉学に励んでいる現在の状況について話し合ううちに、韓国でも同じような価値観を持つ学生が同じ分野で努力していることを実感した。そのことが私にとって大きな励みとなり、私も頑張ろう、というモチベーションが一層高まった。

今回の学会参加全体を通じて、最先端の医療機器や研究を見学できたことに加え、異国の文化や人々に触れ、様々な価値観を実感することができ、貴重な経験を行うことができた。この経験を自身の成長に活かし、これからも日々努力を続けていきたい。

#### 6. 現地参加がわかる写真(4枚)

